

屋外用

Wood Long-Eco



カナダ国立公園採用

木材防護保持剤 ウッドロングエコ



◇ご使用前に必ずご覧ください ◇お読みになった後は、いつでも見られるところへ保管ください

※万が一、本製品の使用に関し損害等が生じた場合でも、保証・弁済は応じかねますので、本書をご熟読・熟知の上、適切にご使用ください。



エコウッドトリートメントという商品が「ウッドロングエコの実績を流用」しておりますが、まったく別物ですのでご注意ください。

製造元からの注意勧告





ウッドロングエコとは?
安全性についての試験結果

p.4



塗布後も木の特性はそのまま

p.6



施主様が塗布する事例
塗り直しメンテ不要と経済性

p.8



腐朽菌試験報告
文化財修復と町並みの例

p.10



有害物質を出さない
店舗の例

p.12



経年色変化について
ご質問

p.14



小川社 比較耐久試験報告
アクシデント対応

p.16



ご購入前・設計前の
腐朽菌を抑制する3つのポイント

p.18



ウッドデッキ施工ポイント ①

p.20



ウッドデッキ施工ポイント ② ③

p.22



外壁施工ポイント ① ② ③

p.24



樹種別 塗布面積・概算表
塗り方について

p.26



ご購入前・設計前に必ずお読みください

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

小川耕太郎～百合子社では、ウッドロングエコという商品を通してSDGsの17の目標に当たる社会的課題に長年にわたり取り組みました。取組の詳細はホームページに記載しております。



100年先まで考えた地域材活用

元クロネコヤマトの倉庫をリノベーション

after



2021年施工 元クロネコヤマトの倉庫を商業施設へリノベーション/ 設計:石田伸一建築設計事務所(以下 SIA inc.) UC材(魚沼杉+ウッドロングエコ塗装)を全面に使用
壁は2種の張り方で変化を与える 1階:よろい張り 2階:ファザードラタン張り

建てた後のこととも考え「土壤・水質汚染しない塗料」を選ぶ

屋外用

Wood Long-Eco



カナダ国立公園採用

木材防護保持剤 ウッドロングエコ

ウッドロングエコは 粉末の製品です。

仕様書に沿って水で溶いたウッドロングエコ水溶液を木材に塗布することで
木の表面や断面から腐朽菌を入りにくくする木材防護保持剤(屋外用)です。
その製造法と成分の調合は、北欧の木こり達が三世代に亘り研究・保護し
後にカナダに移住した一家族のみが現在製造しています。
彼らは、歴史的文化財のログハウス修復のために古来より受け継いできた
木材保護剤を復活させ、その後、文化財修復の専門家達より称賛され、
さらに環境に关心の高い建築業者や造園家の間で拡まり事業化しました。
日本では2000年から販売を開始し、個人住宅をはじめ様々な施設で使われています。



原料

酸化鉄・樹皮・ハーブなどの
天然由来の成分を使用

安全性についての試験結果

※試験結果は右下のQRコードよりご覧いただけます。

土壤汚染の原因と指定
された汚染物質検出なし
土壤や水質を汚染する有害化学物質29項目を試験した結果、29項目全て不検出でした。

塗布した木材は、内装に
も使える
ホルムアルデヒド試験を受けた結果、内装に使用しても制限なく使えることが示されました。

淡水魚・海水魚毒性試験の結果
試験の結果、塗布した木材が淡水
中及び海水中で毒性を有しないこ
とが示されました。





2017年施工 在宅医療専門クリニックかがやきロッジ(岐阜県) 設計:(株)パトラック 安宅研太郎+池田聖太 ※ウッドロングエコを塗布した木もちe外壁(紀州杉の赤身材にウッドロングエコを塗布した弊社商品)を使用 2019年グッドデザイン賞・金賞 まちの保健室として町民が気軽にいりやすい外観が特徴です 撮影 / ToLoLo studio

安らぎを感じる外観には理由があります

心地よさを感じるのは、木の性質をそのまま活かす木材防護保持剤だから



もみじの家保育園(福岡) 食育のためのコンテナ野菜ファーム 企画デザイン:DWELL

2017年施工 広島廃校リノベーション 東京大学隈研吾研究室 監修:隈研吾

2007年施工 国際教養大学宿舎(秋田県) 設計:設計チーム木(協) 秋田杉にウッドロングエコ塗布 木の建築フォーラム・木の建築賞受賞

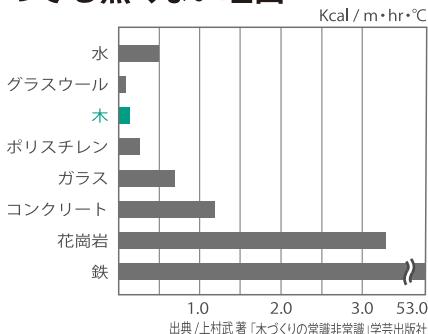


木ならではの効果は塗布後もそのまま活かされる

真夏に都会を歩くと疲れませんか? 疲れの原因の一つに、建物の外壁素材による反射光や熱伝導があります。ウッドロングエコを塗布した木材は木の表面に成分が活着するだけなので、木本来の性質がそのまま活かされます。ここではなぜ木の外観は安らぎを感じるのかをご説明します。

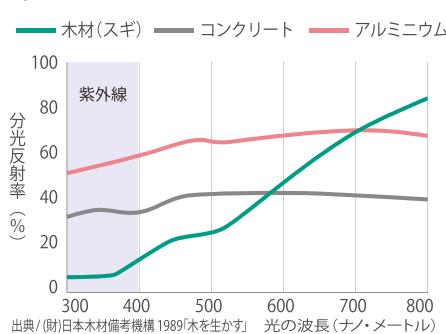


真夏に木の外壁やデッキを触っても熱くない理由



スギの木の熱伝導率は、コンクリートの約1/12。だから、夏涼しく冬も冷たく感じません。

紫外線を吸収するため、目にやさしい



木には紫外線を吸収する特性があります。紫外線の反射率が低いため、人の目や肌にやさしく感じます。

自然そのものの色合い



葉っぱ一枚一枚の色が違うように、ウッドロングエコを塗布した木材も一本一本微妙に色合いが異なり、風景に調和します。

ハルニレの森の家 設計・施工:アトリエ DEF



水洗いで
OK
あと片付けは

画像:DWELL(鹿児島)

塗装を通じて家族や仲間と心が一つに結ばれる

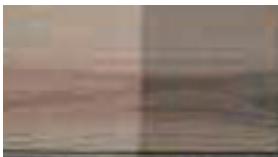
設計事務所ミムクラフトは、相談から引き渡しまで一年半かけ地域材でその地域の家を建てています。施主さんやこれから家を建てる人達が地域の製材所に集合しウッドロングエコと一緒に塗り新しいコミュニティーを生み出しています。



撮影©徳留学 設計:ミムクラフト建築設計事務所

素手で施主さまが塗布した事例

※塗布面積や塗布に関するよくあるご質問の詳細はp26へ



ウッドロングエコの色とは?

ウッドロングエコを塗布した色味は木の成分がウッドロングエコの成分と反応してできた色です。樹種によって成分が異なり、同じ木でも微妙に成分が違うので、均一ではない自然な風合いが特徴です。



「塗りなおしメンテ不要」と「経済性」

ウッドロングエコは、湿潤の繰りかえしにより、木の表面にウッドロングエコの成分が含浸する表面処理用の水性木材防護保持剤です。一度塗れば、後の再塗装は基本的に不要です。

※しかし、何もしなくて良いわけではありません。詳細はp18へ

約 **¥200/m²~** (材料費)
「結果的に安い!」と考えられます

理由① 塗膜のように剥がれる塗料ではありません

理由② 外壁を塗り直すには足場を組む必要がありますがその費用がかかりません

(例外)再塗装するケース

塗布済みの木材をカットした時

カットした木口を塗装してください。

ウッドロングエコを塗付した木材に傷がつき、一部剥げた場合

剥げた部分を掃除して再塗装してください。

※木は一本一本、目の粗さや強度の違いなどで持ち具合が微妙に違います。

時には一枚だけ他の板より先に傷むことがありますので、その際は傷んだ材を取り替えてください。

塗装後の小さなヒビ割れ箇所

ウッドデッキの場合、自社試験(大引BP工法で施工後8年)では、小さなヒビ割れが腐りにつながることはありませんでした。ただし、施工方法や材によっては再塗装した方が良い場合があります。

芯材まで到達する大きな割れ

スプレーや刷毛などで割れ目にウッドロングエコを染み込ませておくことをお薦めします。耐久性に問題がある場合は、危険ですので、すぐに新しい材に取り替えてください。



無塗装と比較した腐朽菌試験の報告

日本の研究機関で行われ、2003年に発表された腐朽菌試験の結果(除く溶脱過程)では、白色腐朽菌に対してはJIS規格防腐剤と同じ強い抗菌性を示し(質量損失3%以下)褐色腐朽菌の場合は、約30%の質量の損失を伴いますが、無塗装と比べ約2.2倍の効果結果がでました。



損失を伴いますが、無塗装と比べ約
2.2倍の効果結果がでました。

一度塗ったら、どのくらい持つの?

小川社では、ウッドロングエコさえ塗れば大丈夫という伝え方はしておりません。古来より高温多湿な日本の環境において屋外で木材を使う場合、多くの工夫をして湿気を逃がしてきました。ウッドロングエコを塗布した木材を長持ちさせるには、右下の4つことを考慮し、長持ちさせてください。

1



2



塗布する
木材の事前確認
p18

丁寧な塗り方
p26

3



木に湿気が
こもらない施工
p20~25

日頃のお手入れ



4



5



寺の修復

古民家や文化財修復、歴史的町並みに
ウッドロングエコを塗布した材が使われています

before



►「三重県史・別編・民家専門調査員、三重県文化財保護指導委員」ヘリテージマネージャーとして活動中の大森尚子さんが手がける文化財修復
設計:大森建築設計事務所

after



before



►民家の佇まいや
雰囲気を残しつつ、自然素材で
リノベーションしたゲストハウス
設計:前博之 施工: 清水工務店

after





ウッドロングエコを塗布した木材は、解体後 焼却しても有害物質を一切出しません



店舗の外装や内装に、地域材にウッドロングエコを塗装した木材を使用する事例が
増えています。塗布した木材は焼却しても有害物質をださないため燃料にも使えます。

**人の目に触れる「場」に地域材を使う
サスティナブルstyleの店舗**

- [1] [店舗] NEST(新潟)
旧ヤマト運輸の倉庫をリノベ 外壁
・内装 ALL魚沼杉 設計:SIA inc.
- [2] [店舗] and ordinary(北海道)
「長く着る」をテーマとするセレクト
ショップ
- [3] [施設] 猿倉山ビール醸造所(新潟)
屋外用テーブルとイス
座面は魚沼杉 設計:SIA inc.
- [4] [店舗] 長柄町の古雜貨屋(千葉)
古建具をアップサイクルし町内産
木材でリノベ
設計:鈴木了建築設計事務所

- [5] [店舗] 深谷生花店(栃木)
老舗らしく趣きのあるリノベ
施工:幾何楽堂
- [6] [店舗] BASE101% (岡山県西粟倉)
西粟倉の可能性発掘基地をテーマ
にした複合施設
設計:イールドインテリアプロダクト
施工:佐藤建設
- [7] [店舗] cafe35stock(北海道)
全棟カラマツ宣言を掲げる工務店が
デザイン会社を設立しcafeを運営
設計:35design 施工:三五工務店

- [8] [賃貸住宅] TOU棟(北海道)
道産材の賃貸
設計施工:三五工務店
- [9] [オフィス] 駒木葬祭(岩手)
施工:ウチダ建設
- [10] [店舗] スノーピーク(表参道店)
魚沼杉を使った内装
設計: SIA inc.
- [11] [店舗] KIWI(三重)
絵本と子どもの道具
監修:げんげの原っぱ DIY施工

※(株)(有)全て略



経年による色変化と変色レポート

ウッドロングエコは着色塗料ではないため一度着色すれば流れません

屋外で木を使う場合、経年による色変化は施工環境や条件により異なります。紫外線や雨水、土埃、動物の糞尿や金属製品による反応など様々な要因が影響します。自然現象の一環なので変化は一様ではありません。

リノベーション完成時：第1段階



経年7年：第2段階



経年10年：第3段階



経年13年：第4段階

自社実験：13年目の報告

色変化レポート（無垢材の特性）

築80年の家をリノベーションして約13年
一度も修繕せずに過ごしています。
風雨や陽に晒されたウッドロングエコ仕
上げの杉の外壁は、自然に色味が変化し
すっかり地域の風景に馴染んできました。

第1段階 / 光変色化期

光で変色する初期段階は、赤味が減り黄味
が増す傾向にある

第2段階 / 明・淡色化期

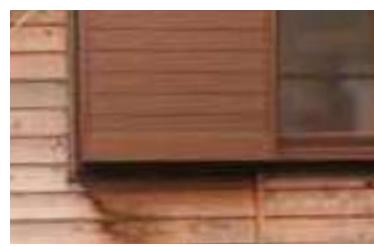
明・淡色に至るまでの期間は、環境によって
変化が異なり、陽当たりや雨が多い場合は
2~3ヶ月で明・淡色化するが、軒天など雨
がかりがほとんどない環境では、第一次段
階より褐色が深くなる

第3段階 / 灰色化期

第2段階の明・淡色化しつつある材の表面に
大気中の土埃やカビをはじめ様々な物質によ
り黒系の色味が加わり灰色になる時期



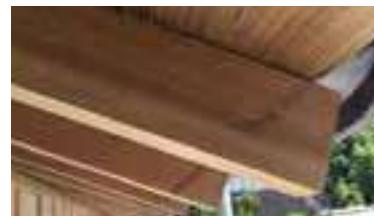
短い底辺の一部分のみ色褪せる



金属サッシの下部によくできるシミ
金属を通った雨などにより木のアケが流れ変色



庇により雨があたらない外壁の部分は色味が濃く
なり、下部は雨の跳ね返りで白く変色



金属製の雨樋を通った雨と木材が化学反応したシミ

第4段階 / 凹凸化期

木表面が雨水や砂塵などに侵食され、年輪の
夏目部分が痩せ、冬目が立って表面に凹凸が
表れ、やがて浮造になる

経年変化をビンテージと
して楽しみ、窓枠に「赤」
を塗布



● 色変化に関するご質問 ●

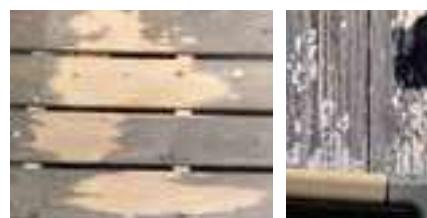
**ヒノキに塗ったけど、あまり色
が変わらないのは何故？**



油分が多いヒノキのウッドデッキに塗布し1ヶ月経過した例

ヒノキ、マツ類の木材は、ウッドロングエコ
の水溶液を弾いて浸透しにくいため、丁寧
に刷毛をまんべんなく押し付けながら3度
塗りし、天日によく当ててください。
ウッドロングエコの発色には30日以上かか
りますので、工期には十分の余裕をみて
ください。

**猫のオシッコで色が抜けた！
対処方法を教えて？**



猫のオシッコのシミ

鳥の糞によるシミ

ウッドロングエコは着色塗料ではないため、
環境や状況により色変化が生じます。
対処方法はデッキブラシなどでよく水洗い
して再塗装するか、場合によりサンダーな
どで薄く削って再塗装すると、数ヶ月で色
抜けが目立たなくなります。
鳥の糞などの小さな色抜けも同様です。

**経年色変化の参考例、店舗や
公共事業等の事例を知りたい**



経年による色変化



公共施設事例



店舗事例



リノベーション
文化財修復事例





床下工法別 比較耐久試験の報告

ウッドロングエコは塗り直しメンテ不要ですが、何もしなくて良い訳ではありません

効果の持続実績は、施工条件・環境・木の性質等と密接に関係があります。

木は一本一本違うため絶対的な数値で「長もち」を断言できませんので、小川社では小川耕太郎の自宅での外壁・ウッドデッキの耐久試験、さらに自社倉庫での27台の工法別デッキの長期耐久試験を行い、長もちするポイントを確認し、お伝えしています。

高温多湿な日本で

木材を長もちさせる

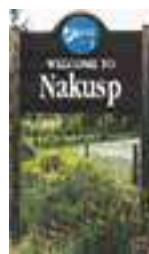
海外と日本では気候や環境が異なり、日本で屋外に木を使う場合はいかに通風をとり木を乾かすかが重要なポイントとなります。詳しくはWEBまたはカタログ p18~28をご覧ください。



海外で60年以上

効果が持続している例

左下:1968年頃塗布(スエーデン)現在も文化財として展示されるログハウス
右下:1988年設置(カナダコロンビア州国立公園内の木製看板)ウッドロングエコはカナダの環境省より指定推奨されています。



木の外壁は結果的に

長もち+経済的+安全

木の外壁はサイディング製品と異なり、はやり廃りでの廃番が無く、仮に一部修繕しても全面張り替えする必要がありません。これからは、木を燃やして廃棄処分しても有害物質を出さない塗料を選ぶ事が重要と考えます。

2022 みえの木の建築優秀賞 受賞



築100年の家をリノベ 施工:清水工務店

小川社は「つくる責任・つかう責任」SDGs12を大切にしています



小川社は、2002年よりウッドロングエコの代理店になりました。私たちは日々、子や孫の世代に豊かな自然を受け渡すために「どのような商品を開発し、どのように商品を販売し、どのように伝えるか」を考えています。日本の気候風土を考

慮した上で、塗布後の木材を安全で長もちさせるには、施工業者様や施主様のご理解とご協力が必要です。カタログにはすべての情報を掲載できませんので、天然素材の性質をさらにご理解いただけるよう以下のサポートをしています。



商品の使い方サポート&塗装中のアクシデント対応

塗布中のアクシデントは電話またはオンライン相談で

①まずはお電話にてご連絡ください。

0597-27-3361 (平日 8:30~17:00まで)

②現場の状況をみせながらご相談を希望される方もまずはお電話ください。

※必要に応じてオンラインでの対応も致します。

お引き渡し後の施主様へのお願い



完成・お引き渡し後、木材を安全に長もちさせるためには、日頃から「通風」「水はけ」をよくすることにご配慮ください。
特に①植木鉢の直置き ②植栽のお手入れ ③室外機の設置の3点に注意してください。

詳しくはホームページに掲載しています。



設計前の 事前確認



エコで長もちさせるための**4**つのご確認!
ウッドロングエコの性格を理解いただきお使いください

1 腐朽菌の活着は押さえますが、死滅はできません

ウッドロングエコと木材の表面の成分が反応し
成分が固着することにより腐朽菌の活着をおさえます
防腐剤ではないため、死滅させる事はできません

2 外観構造材など強度劣化が想定される 箇所の使用はお控えください

表面処理用の水性木材防護保持剤です 塗ることで強度が増すわけではありませんので
設計上、外観構造材や強度劣化耐用が想定される箇所への補強目的での使用はお控えください

3 屋外に適した雨に強い木材をお選びください

4 ①人工乾燥材をご使用ください

②新しい木材をご使用ください

③雨に強い材をおススメします

例) 赤身(芯に近い材)、

高樹齢の木、木目が詰まった木

雨の多い地域で育った木

気候風土に合った木

5 塗布しても効果が期待できない材

- 生木
- 軒下で自然乾燥させた木
- 古材やまた古材の表面を削った木
- 施工後、しばらく経過した木
- 腐った木
- すでに何かを塗布した木
- パーティクルボード・合板・MDF・集成材・ハードウッド 等



上記以外にも何かありましたら
お気軽にご相談ください

0597-27-3361 (平日 8:30~17:00まで)

木が腐る
原因は
腐朽菌の増殖!



腐朽菌は以下の条件が
揃わなければ増殖出来ません

1 水分 大気中の湿度が 85% 以上
木材含水率 25% 以上

2 温度 20 度以上

3 酸素 酸素がなければ棲息できない

4 栄養 木材の主成分である
セルロース、リグニン等を好む

※唯一「水分」だけは、施工やお手入れで
コントロールし腐朽菌を抑えることができます

腐朽菌を抑える
3つのポイント!

1 木材の事前確認▶ p18

2 丁寧な塗り方▶ p27

3 木に湿気がこもらないよう
通風と水はけを良くする

▶ウッドデッキ p20-23

▶外壁 p24



▶フェンス



▶日常のお手入れ



ウッドロングエコを塗布した ウッドデッキを さらに長もちさせる施工法！



ウッドデッキは、地面に対して平行につくるため常に紫外線や土埃、風雨に晒されます。ここでは「修繕しながら、長もち」を軸にp.23まで3つの施工ポイントをお伝えします。

point
1

後々、施主様が自分で修繕できるつくり

木材の性質上、施工後、一部の木材に腐りや大きなフレがでることもあります。後々、施主様ご自身でDIY修繕ができる作り方をすると、修繕コストが抑えられます。

1-1 床下工法は『大引BP工法』で、デッキ板の交換も簡単！

B(板金)とP(パッキン)により板と板が直に接しないため、デッキ板に腐りの兆候がでたとしても大引まで被害が及ばずデッキ板のみの交換で修繕が簡単手軽にできます。



ビスを抜き傷んだ床板を外す



新デッキ板に旧デッキ板を重ねて同じ所にビス穴を開ける



大引きの上にデッキ板を打つ



詳細は動画で



旧材をカットすれば燃えるゴミに出せます燃料として燃やしても有害物質はでません

『大引BP工法』って？



大引用板金
サイズ:長さ1m×天端巾95mm×折曲げ10mm
素材:カラーガルバリウム
色:ブラウン



1-2 パーゴラやフェンスの支柱は、直に立てる

後々、修繕することを想定し、最初からデッキ板とは別にパーゴラやフェンスの支柱を立ち上げれば、後の修繕は楽です。仮にデッキ板の上に支柱を立てた場合は、デッキ板が先に傷めば、支柱も外さないといけません。



1-3 デッキ材の適切なピッチが寿命を伸ばす

✓ 束と束のピッチ

デッキ板(杉赤身 厚み40mm) 最大で900mm

デッキ板(杉赤身 厚み30mm) 最大で600mm

✓ 以下のケースは、ピッチを短くすること

- cafeなど大勢の人が利用する
- 雪の多い地域
- デッキ上に重量のあるテーブルをおく

✓ オーバーハンプについて

床板に負荷がかかり床板を傷める原因になるのでお止めください。

NG



ウッドロングエコを塗布した ウッドデッキを さらに長もちさせる施工法！

point
2

水はけの良い施工

水はけの良い施工をすれば、木に湿気がたまりにくくなり腐朽菌の発生を抑えることができます。



2-1 水はけの良い幕板の張り方

OK 金具を挟む



金具を挟み板が重ならない工夫を

OK 平織金網で代用



金網により通風をとり野良猫等が入らないようにする

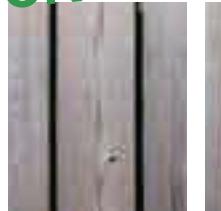
NG 幕板のベタ貼り



幕板を張り腐った事例(自社実験)

2-2 すき間をあける

OK 床板と床板



床板と床板のすき間は10mm程度あける

NG

OK 繰ぎ手と継ぎ手



継ぎ手と継ぎ手の間は10mm程度あける

NG



継ぎ手のすき間を入れず腐った事例
(自社実験)

2-3 コンクリートを打つ

NG



床下が土の場合 雑草が生え
湿気がこもりデッキが腐りやすい

2-4 デッキ板裏と大引の間の水はけをよくする

B(板金)により大引き上部に雨水が触れず

P(パッキン)により床板の裏の湿気が抜けやすい。

OK 大引BP工法



施工後 8年 良好的な状態(自社実験)

NG 一般の大引工法



施工後 3年で腐った箇所(自社実験)

point
3

デッキ床板の厚みの重要性

自社で耐久試験を行った結果、
デッキ床板の厚みにより耐久性が異なることが
わかりました。(国産針葉樹でのテスト)



紀州杉(赤身材)の床板で厚み40mmと30mmで耐久性比較実験をした結果40mmの方が良好。

※杉の場合は床板の厚みが30mm以下だと、傷みやすいと
いう結果がでました。(自社実験)

※デッキ板の厚みに応じて束と束のピッチを調整し耐久性
を高めると長もちします。(自社実験)



ウッドロングエコを塗布した 木の外壁を さらに長もちさせる施工法！



環境と共に存し、長く快適に暮らすために
建てる前に「設計で特に気をつける点」を軸に
木の外壁をさらに生かす
3つの施工ポイントをお伝えします。

point 1

無垢材の伸縮性を考慮した施工

記録的な降水量が続いている近年、無垢材の伸縮性を考慮し
スペーサーなどで「すき間」をいれてください。

1-1 底を長くとる



雪が多い地域のため、東西南北すべて1200mmの底を取った例。
底により雨や日差しの影響が少なく伸縮が軽減されます。

1-2 スペーサーで「すき間」を作る



スペーサーで、すき間を入れ伸縮を考慮し施工をしてください。
すき間が狭いと写真のように浮くことがあります。

※スペーサー

1-3 専用部材or釘を使う



多雨地域で底が短い外壁に、横継ぎ材をいたした事例。
施工後約13年、経過良好です。



底が短い場合は、外壁の反りを押さえる為に継ぎ目の箇所を釘で打つ等、
ひと工夫が必要です。

継ぎ目の箇所が浮いた例

point 2

アクの汚れを設計で軽減

ウッドロングエコは一度活着すると雨により流れることはあります
が木のアクが流れ出ることがあります。



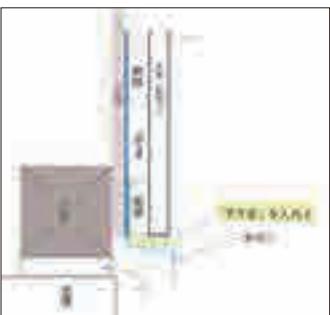
2-1 設計で特に気をつける点



左写真の逆パターン（1階が漆喰、2階が木）の場合
無垢材のアクで漆喰壁を汚しますので異素材の配置にご注意ください。

1階が木の外壁 2階が漆喰壁
異素材間に水切りを設置
1階と2階の材質が逆の場合は
木のアクで漆喰が汚れる

2-2 水切りでアクを軽減



外壁と基礎の間に水切りをいれてください（ステンレス推奨）
雪が多い地区では、雪解けの時期を考慮してください。

※コンクリートに付着した
アク汚れの取り方は
お問い合わせ下さい

point 3

雨じまいを工夫する

多雨地域は特に窓回りなどの雨仕舞をよくすることで耐久性
がアップします。

3-1 多雨地域の窓・ドアの雨仕舞い

右の写真は、シーリング材の経年劣化を想定し
ハットジョイナーや窓縁に木枠を打ち、雨じまいを
強化した事例（構造により雨仕舞の方法が異なる）



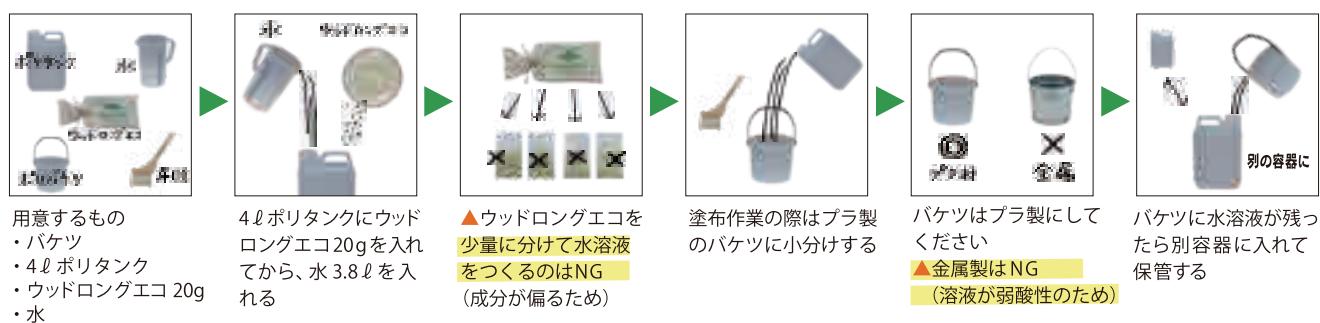
塗布する箇所 木の表面+裏面+側面+木口+現場でカットした木口

【刷毛塗りの場合】

樹種	塗布面積	ウッドロングエコ 粉末量	溶水量	塗布回数
杉	2m ²	3g	0.5L	2度塗り
ヒノキ・松				3度塗り
荒材				2~3度塗り
杉	約14m ² ~18m ²	20g	3.8L	2度塗り
ヒノキ・松				3度塗り
荒材				2~3度塗り
杉	約70m ² ~90m ²	100g	19L	2度塗り
ヒノキ・松				3度塗り
荒材				2~3度塗り

※ヒノキや松など油分の多い木や節のある箇所
水溶液をはじくので刷毛でまんべんなく押し付けながら塗ってください
また、天日に当てても色味が出るまでに時間がかかる樹種です

ウッドロングエコ 20g の場合



用意するもの
・バケツ
・4Lポリタンク
・ウッドロングエコ 20g
・水

4Lポリタンクにウッドロングエコ20gを入れてから、水3.8Lを入れる

▲ウッドロングエコを少量に分けて水溶液をつくるのはNG
(成分が偏るため)

塗布作業の際はプラ製のバケツに小分けする

バケツはプラスチック製にしてください
▲金属製はNG

バケツに水溶液が残ったら別容器に入れて保管する
(溶液が弱酸性のため)

⚠️商品に添付している
〔仕様書+取説〕をお読みの上
ご使用ください
※スマホやタブレットでもご覧い
ただけます

▶〔塗装仕様書+取説〕



▶〔塗り方のコツ〕動画



▶スギの塗り板サンプル(無料)

※樹種により色味の出方が異なるため
実際に塗布する材でテストしてご確認ください

▶ウッドロングエコ
お試し 500円
(税・送料込)



塗布後の木材について

最短でも3日間干す

塗布後、雨に
からならない
場所へ置き、
晴天で3日干してください



▲注意 乾燥する前に雨にあたるとウッドロングエコが溶脱し成分が流れ周りのコンクリートや漆喰・金属類にシミがつくことがありますのでご注意ください

塗り残しの確認

塗布後1~3日経つと塗り残しがはっきりわかりますのでその部分に再度塗布してください

加工時の釘について

ステンレス製の釘またはメッキ処理された釘をお使いください

現場でカットした材

必ずカットした小口にも塗布してください

保管について

- ①粉末の場合
冷暗所保管なら長期保存可
- ②バケツに残った水溶液
冷蔵庫又は冷暗所で保管し→早めに使い切る
- ③ポリタンク容器に残った水溶液
冷暗所保存→約一ヶ月
冷蔵庫保存→約半年保存できる

⚠️ 水溶液が凍る恐れのある場合
水溶液が凍ると効果が発揮できないので、他の物とはつきり分けて冷蔵庫で保存する

色変化を早める塗り方

- 1:濃い水溶液をつくる
- 2:完全に乾いてから水で表面を濡らし湿潤を繰り返す
- 3:水槽浸けにして塗装
- 4:ハケ塗りで再塗装



“自然を畏怖し
自然の摂理に従う謙虚さが
求められています
私たちが作り出し 販売する商品も
そのようでありたいと思います”

小川耕太郎∞百合子社 一同

お問い合わせ先



販売代理店
有限会社 小川耕太郎∞百合子社
〒519-3921 三重県尾鷲市賀田町105番地

<https://mitsrouwax.com>

【社会コスト】 小川社は、自然環境を大切にしながら自然の恵みを活かした商品を販売しています。しかし、その開発や生産、広告や配達のために、電気やガソリン、紙などを消費し、ゴミを排出しています。そこで自然や環境にかけてしまった負荷を少しでも還元するため、会社創立時から「社会コスト」を計上し、毎年の売上げから0.3%を森林や環境を守る活動や団体に継続的に寄付しています。※活動の詳細はごらんご覧ください▲

